

7 (G646)	発現あり	欠 損	発現あり	4
8 (G648)	欠 損	発現あり	欠 損	4
9 (G647)	発現あり	発現あり	欠 損	1 不完全

図-1 各症例における GSTs 群の発現パターン



以上の結果より、3種とも欠損していたのが、8例中2例、いずれかの2種が欠損していたものが、8例中3例、いずれか1種のみが、8例中2例、3

種とも発現していた健常パターンは、8例中1例のみであり、化学物質過敏性を訴える集団では、健常人と比して、何らかの化学物質不耐性（薬物代謝遅延）の存在する可能性を示唆した。

B. マイクロアレイ法による遺伝子発現パターンの評価結果

図-2a,bに本研究における代表的なアレイパターン（スキャン画像）を示す。

図-2a 代表的なアレイパターン

